

音楽室より

音楽専科 高野 恵

今年4月に高四小に赴任して間もないころ、2年生が1年生に校内のいろいろな場所を案内する「学校探検」がありました。音楽室も案内する場所に入っていて、かわいらしい絵とともに、どのクラスも「音楽室はみんなで楽しく歌ったり楽器をひいたりするところです。みんなで一緒に演奏するととってもいい気持ちになって幸せな気分になります。」という内容が紹介されていました。2年生といっても、まだ小学校に入って1年と少しの子供たちです。けれども、その1年の間に、音楽の楽しい経験をたくさん積んで、“音楽っていいものだなあ”と思っているのだ、と嬉しく思いました。そして、高四小の先生方や保護者の方が伝統的に子供たちの音楽経験をとても大切に、豊かに育ててこられたことに感謝すると同時に、その気持ちをうらぎるようなことがあってはいけないと強く心に刻みました。

さて、今年は3年に一度の「高四小音楽会」です。3年前の音楽会は感染症対策のため、規模を縮小し、学年ごとに参観者を入れ替えて行いましたが、今回は運動会同様、学年入れ替え制ではなく全部の学年の発表をご覧いただき、発達段階に応じた子供たちの表現をお聴きいただきたいと思えます。当日は会場の広さの都合上、参観者を各家庭2名まで（要入場整理券）とさせていただきます。詳しくは後日配布する保護者案内をご覧ください。

今、子供たちは音楽会に向けて歌も楽器も一生懸命練習しています。音楽室に入ってくるなり「早くやりたい!」との“気持ち”を飛び越える“気迫”を感じています。また、できないところができるようにするために、自分からすすんで「先生、ここを教えてください!」と、どんどん質問に来ます。休み時間にも熱心に練習に来る子が多いです。歌唱・楽器演奏とも技能が必要ですが、特に楽器演奏は理想と自分の力の差に悩むのか、何回やってもうまくいかず、思わず涙を流す子もいます。でも次にやってみると必ずできるようになっていて、子供たちの本気と努力、そして成長を感じています。

合唱や合奏の活動を通して、努力が実を結び、“やればできる!”という達成感や、友達と協力し心を通わせてひとつのものを創り上げる充実感を体験させたいと思えます。そして「みんなで一緒に演奏すると、とってもいい気持ちになって幸せな気分」になれることを願います。

10月19日(木)朝、4年ぶりに体育館で音楽朝会を行いました。
今年の音楽会では全校合唱も行います。
とても楽しみです♪



【学校緊急メールシステム変更のお知らせ】

現在運用している「すぐメール」ですが、今後新メールシステム「TETORU（テトル）」に切り替えが行われる予定です。今後の手続き方法などについては改めてご連絡いたします。